

ワセリン

ワセリン軟膏は皮膚表面にパラフィン（石蠟）の膜を張り、角質層の水分蒸発を防ぐことで皮膚の乾燥を防ぎます。また、この効果に加え、外的刺激から皮膚を保護するという働きがあり、鎮痛・消炎・鎮痒の軟膏剤のような医薬品の基剤や、化粧クリームのような化粧品などの基剤として用いられています。また潤滑剤や皮膚の保湿保護剤としても用いられています。鉱物油（植物由来のオイル：ホホバオイルやオリーブオイルの仲間）からの精製による純度の違いにより、黄色ワセリンと白色ワセリンに分けられますが、医療用では白色ワセリンを用いることがほとんどです。眼軟膏には特に純度の高いものを用いることが多いです。湿潤療法のために、使用されることがあり、乾燥をきっかけとする皮膚病や、切り傷からの出血を一時的に止めるためにも多用されています。なお、赤ニキビには、ワセリン軟膏を使用することはできません。